

## 平成 14 年事業報告書

### 1. 学術集会の開催

(社)日本動物学会第 73 回学会大会  
金沢大学角間キャンパス及び石川県文教会館(金沢市)  
9月24日(火)~9月27日(金) 参加者数 1072 名 演題数 618 題  
国際シンポジウム「生物多様性と進化」  
公開シンポジウム「自然と人間 - 私たちはどこへ行く - 」  
高校生ポスター発表 演題数 11 題

### 2. 全国 7 支部による支部大会及びシンポジウムの開催

3/30 関東支部支部大会(早大国際会議場)  
公開シンポジウム「分子の挙動をみる」  
4/20 九州支部熊本例会(熊本大)  
5/18 近畿支部研究発表会(京都大)  
5/18-19 中四国支部支部大会(香川大)  
5/18-19 九州支部 3 学会合同福岡例会(九州大)  
5/26 九州支部 3 学会合同沖縄例会(沖縄国際大)  
7/6 九州支部鹿児島例会(鹿児島大)  
7/20 公開講演会 フェロモンの動物学 - 他の個体の行動を引き起こす不思議な物質 - (東京大)  
7/20 九州支部 公開見学会「到津の森と動物を見に行こう！」(福岡市)  
7/21 東北支部支部大会(盛岡市) 高校生ポスター発表 13 演題  
公開シンポジウム「親子で楽しむ動物学 4: 「再生」に見る形づくりの不思議とからだの設計」  
8/9-10 中部支部支部大会(岐阜市)  
11/2 九州支部熊本例会(熊本大)  
11/9 九州支部佐賀例会(佐賀大)  
11/10 九州支部宮崎例会(宮崎大)  
11/24 中四国支部公開シンポジウム「親と子の動物学探検 - 動物と環境 - 」(島根大)  
11/30 近畿支部公開シンポジウム「みづかな動物たちの知恵」(京都大)  
12/7 九州支部福岡例会(九州大)  
12/14 九州支部鹿児島例会(鹿児島大) 高校生による研究発表 3 演題  
12/15 九州支部大分例会(大分大)  
12/21 九州支部 3 学会合同長崎例会(長崎大)

### 3. 動物学の普及活動

環境省「新・生物多様性国家戦略案」に対するパブリックコメントを提出

### 4. 学会誌、図書の刊行

Zoological Science 第 19 巻 1 号 ~ 12 号の計 12 冊  
生物科学ニュー - スの発行 第 361 号 ~ 373 号までの計 12 冊

### 5. 動物学研究業績の表彰と研究の奨励

日本動物学会賞 3 件

阿形清和(発生・再生科学総合研究センター)  
「プラナリアを用いた脳の進化と再生に関する分子・細胞生物学的研究」  
高橋景一・真行寺千佳子(東京大学大学院理学研究科)  
「鞭毛・繊毛運動の制御機構に関する研究」

馬渡駿輔（北海道大学大学院理学研究科）

「無脊椎動物の分類学的研究」

日本動物学会奨励賞

小笠原道生（千葉大学理学部）

「脊椎動物の起源と進化：内柱および鰓裂特異遺伝子群を用いた解析」

古屋秀隆（大阪大学大学院理学研究科）

「中生動物ニハイチュウの生物学」

日本動物学会OM賞

向後晶子（藤田保健衛生大学 医学部）

「細胞間接着は遺伝子発現パターンに影響するか？ - 腎臓の形態形成における  
ショウジョウバエ上皮性癌抑制遺伝子哺乳類ホモログ蛋白質の機能解析」

成瀬真弓（奈良女子大学理学部生物学科）

「生物時計機構のどの段階が活動リズムの可塑性に関与するか」

ZOOLOGICAL SCIENCE AWARD（論文賞）

Shigeno, S., Kidokoro, H., Tsuchiya, K., Segawa, S. and Yamamoto, M.: Development of the brain in the Oegopsid squid, *Todarodes pacificus*: An atlas up to the hatching stage. *Zool. Sci.*, 18 (4): 527-541 (2001).

Matsumoto, Y. and Sakai, M.: Brain control of mating behavior in the male cricket *Gryllus bimaculatus* DeGeer: Excitatory control of copulatory actions. *Zool. Sci.*, 18 (5): 659-669 (2001).

Takabayashi, S., Nozaki, M., Ishikawa, K. and Noguchi, M.: The ter/ter gonadal cells cause apoptosis in ter/ter primordial germ cells (PGCs) with normal survivability and proliferation ability in the mouse: evidence from PGC-somatic cell "exchange-co-culture". *Zool. Sci.*, 18 (5): 695-704 (2001).

Masuda, R., Amano, T. and Ono, H.: Ancient DNA analysis of brown bear (*Ursus arctos*) remains from the archeological site of Rebun Island, Hokkaido, Japan. *Zool. Sci.*, 18 (5), 741-751 (2001)

Kawakoshi, A., Hyodo, S., and Takei, Y.: CNP is the only natriuretic peptide in an elasmobranch fish, *Triakis scyllia*. *Zool. Sci.*, 18 (6): 861-868 (2001).

Hayashi, I., Ono, Y. and Matsushima, T.: Visual cues for suppressing isolation-induced distress calls in quail chicks. *Zool. Sci.*, 18 (8): 1065-1071 (2001).

若手研究者の国際会議出席補助金

江上基金

藤ノ木政勝（獨協医科大学 医学部）

第9回国際精子学シンポジウム（南アフリカ、10/6 - 10/11）

安増基金

淵上拓也（広島大学）「ウニ発生学会議」米国ウッズホール海洋生物学研究所

川原玄理（早稲田大学）「欧州比較内分泌学会議」独国ボン市

塚田岳大（東京大学）「アジア・オセアニア比較内分泌学会」中華人民共和国中山  
山大学

浜田麻友子（お茶の水女子大学）「ウニ発生学会議」米国ウッズホール海洋生物学  
研究所

6. 生物科学学会連合の事業推進

「大学等における生命科学の基礎教育充実のためのワーキンググループ」での生物学教科書策定事業など

7. 研究及び調査（各委員会関係ほか）

- 1) 動物学資料保存に関する調査（資料保存委員会）
- 2) 将来の動物学の在り方に関する調査（動物学将来計画委員会）
- 3) ガイアリスト 21 計画の推進（ガイアリスト 21 委員会）

- 4) 生物教育用語の検討（学術用語集改訂委員会）
- 5) 実験動物取り扱いに関する指針の検討
- 6) 研究用動物提供プロジェクト
- 7) 東京都三宅島動植物概況調査受託（2002年3月まで継続）